

第34回 大阪府産業教育フェアで見える！実業高校

実践教育で得た学び 未来のキャリアの土台に

「第34回大阪府産業教育フェア」が8月30日、大阪工業大学梅田キャンパスの10号館（大阪市北区）で開かれる。時間は10時から15時まで。工業、商業、農業などの専門教育に関わる学科、系列を設置する大阪府内の高校の生徒らが日ごろの学習成果を発表する。今回の開催テーマや新たな取り組みについて、第34回実行委員会の浦展諭会長に語ってもらった。



第34回 大阪府産業教育フェア 実行委員会
会長 浦展諭氏
（大阪府立農芸高校 校長）

「フェア開催の意義やテーマは、

「私たち実業高校が提供する専門教育は、社会変化に柔軟に対応できる『実践力』を育む上で重要な役割を担っています。農業、工業、商業、福祉など多岐にわたる分野で、生徒は知識修得だけでなく、実習や実験、地域企業との連携を通じた実践的な学びを深めます。ここで培われる専門知識や技術、そして豊かな勤労観・職業観

は生徒が将来、主体的にキャリアを形成するための重要な土台となります」
「特に経済・産業の多様性と集積度が高い大阪では、将来の産業をけん引する専門人材の育成は必要不可欠です。本フェアは、次世代の『モノづくり』『サービス』『ビジネス』を担う生徒らの『生きて教育』の成果が一堂に会します。第34回のテーマは『好きを形に、想いを未来に。産業教育フェア』。生徒が自らの『好き』を突き詰め、専門性を学び、『想い』を未来につなげていくという、力強いメッセージが込められています」
「今回の産業教育フェアは単独開催です。『昨年度は『大阪府公立高校進学フェア』と同時開催しました。多くの中

学生や保護者の方に来場いただけた一方で、来場者の年齢層の偏りや、企業関係者が来場しづらいなどの課題がありました。これを受け、本年度はこれらの制約を受けない形で開催に舵（かじ）を切りました」
「新たな取り組みとして、生徒実行委員会が主体となった『体験ワークショップ』や『ステーション発表・成果物の販売活動』といった独自イベントを展開します。各高校の教育活動や創意工夫にあふれた成果物をより多く、自由に展示できる環境を整えました」
「どこに注目してほしいですか。」「見どころは、生徒らが日ごろの学習や研究活動の中で生み出したワークシッ、創意工夫に満ちた作品や商品、研究成果の数々、そして生き生き

とした生徒の姿です。来場者に大きな感動を与えると同時に、大阪の実業高校の教育レベルの高さを実感いただくと確信しています」
「また生徒自身にとっても、自らの学びが社会とどのようにつながっているかを肌で感じる貴重な機会です。この経験を通じて、生徒の中に『自己肯定感』と『明確な職業意識』が育まれることを期待しています。さらに、生徒実行委員会活動などを通じて他校の生徒や異なる専門分野の仲間との交流は、専門の枠を超えた新たな視点や刺激を得る大きな契機となるはずです」
「開催にあたり多大な支援をいただいた産業教育関係者や、大阪工業大学、大阪実業教育協会、企業の方々に心より感謝申し上げます。本フェアが大阪の産業教育のさらなる発展に向けて、希望に満ちた新しい一歩となることを願っています」

私たちが伝えたい誇り 実業高校の魅力発信

34回目を迎える大阪府産業教育フェア。今年から生徒主体の実行委員会を設けた。生徒実行委員会は実業高校14校からそれぞれ候補した総勢50人で構成。展示・体験ブースの企画制作や広報など各班に分かれ、イベント運営の実動部隊として動く。同委員会の広報班のうち5人のメンバーに開催に向けた意気込みを聞いた。

「中学生にあまり知られていない。こんないい学校なのになんて知らないんだろ。いろんな人に知ってもらいたいです」と熱量高く語ったのは藤原さん。この思いが委員会活動の原動力になっている。

特化した授業があるのが、すごく好きなんです。若い時期に先生や外部の人と接して専門的なことに触れて学べるのってなかなかない体験です」「北隅さんと語る。」「とりあえず普通科ではなくて、（実業高校という）選択肢もあるよと、まずは知ってもらおう。そこから始めるべきなのかなと思っていました」（同と話した。自分たちがつくり上げる大阪府産業教育フェアを通じて、実業高校の魅力発信に力を注ぐ。

北隅さんは「中学生が進路を選ぶ時に、普通科の高校に進学して大学に行けば安心みたいな風潮があると思うんです」と考察する。実業高校について「普通科の授業はもちろん、一つの分野に

「対面ミーティングの実は、会員制交流サイト（SNS）で宣伝することとが今の時代一番のアプローチだと考えました」と話した上で、「ただ、（宣伝に使える）素材がない。フェアに向けて私たちが何をやっていくのかを分かりやすく伝えるために、会議の様子を伝

「ある企画制作班はそれぞれやりたいことが違っていました。対面で意見をぶつけて合って、時間や予算をどうするか、内容を詰めること」ができたので、提案がよかったです」と語る。

一方で、他校の生徒との交流も委員会活動の醍醐味（だいごみ）の一つ。交友関係を広げたいと委員会参加を志望した吉田さんは「メンバーとミーティング後にご飯に行ったり、遊んだりすることもあります」と目的が叶ったと顔をほころばせる。吉尾さんも「交流の中で、他校の生徒の趣味や学校生活を知れるのが楽しいです。（映像制作メンバーが）5月の動画撮影の時に、すごく大きなカメラを持って来ていて、こんな機材を使うんだとびっくりしたこともありまして」と話した。



藤原さん

北隅さんは「中学生が進路を選ぶ時に、普通科の高校に進学して大学に行けば安心みたいな風潮があると思うんです」と考察する。実業高校について「普通科の授業はもちろん、一つの分野に

「対面ミーティングの実は、会員制交流サイト（SNS）で宣伝することとが今の時代一番のアプローチだと考えました」と話した上で、「ただ、（宣伝に使える）素材がない。フェアに向けて私たちが何をやっていくのかを分かりやすく伝えるために、会議の様子を伝

「ある企画制作班はそれぞれやりたいことが違っていました。対面で意見をぶつけて合って、時間や予算をどうするか、内容を詰めること」ができたので、提案がよかったです」と語る。

一方で、他校の生徒との交流も委員会活動の醍醐味（だいごみ）の一つ。交友関係を広げたいと委員会参加を志望した吉田さんは「メンバーとミーティング後にご飯に行ったり、遊んだりすることもあります」と目的が叶ったと顔をほころばせる。吉尾さんも「交流の中で、他校の生徒の趣味や学校生活を知れるのが楽しいです。（映像制作メンバーが）5月の動画撮影の時に、すごく大きなカメラを持って来ていて、こんな機材を使うんだとびっくりしたこともありまして」と話した。

来場者に向けて吉尾さんは「知らないことを知れるいい機会。目で見ると、耳で聞くもよし、体験するもよし」と話し、「体験することを楽しんでほしいです」と呼びかけた。

藤原さんは「来場する中学生が実業高校に行けば、こんなことができるんだとか、楽しいなと思ってくれれば」と話した。

来場者数の目標は「入混みの中で行きたいブースにたどり着けないくらい」と吉田さんは期待を膨らませる。北隅さんも「（実業高校の受験者の）来年の定員割れをなくせるくらい」と、大きな夢を語った。生徒実行委員会の活躍により、大阪府産業教育フェアの盛況が期待できそうだ。

会場では定番の各校の展示・体験ブースに加

会場では定番の各校の展示・体験ブースに加

会場では定番の各校の展示・体験ブースに加

会場では定番の各校の展示・体験ブースに加

取材対象者
大阪府立工芸高校
吉田 奏翔さん
藤原 美紗音さん
北隅 ひなたさん

【オンライン参加】
大阪府立今宮工科大学
吉尾 颯真さん
大阪府立藤井寺工科大学
竹中 陸さん
（順不同）

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中

大阪府産業教育フェア
制作中



吉田さん

「工業高校があるなど、運営の独自性がある。それを発信できた」と吉尾さんは構想を語る。ただ、こうした来場者を集めさせる企画には、資金が必要。このため広報班主導でクラウドファンディング（CF）を始めた。北隅さんは「予算をどこから持ってくるか、みんなで話さなければならぬ」と話した。CFで募るのが難しいのではと心配している。ラジオのコーナーでその背景を語った。集金

額に応じて、オリジナルグッズの作成やミニ盆栽づくりなどの体験ブースの実施を検討しており、企画内容の充実化を図る。

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて



吉田さん

「工業高校があるなど、運営の独自性がある。それを発信できた」と吉尾さんは構想を語る。ただ、こうした来場者を集めさせる企画には、資金が必要。このため広報班主導でクラウドファンディング（CF）を始めた。北隅さんは「予算をどこから持ってくるか、みんなで話さなければならぬ」と話した。CFで募るのが難しいのではと心配している。ラジオのコーナーでその背景を語った。集金

額に応じて、オリジナルグッズの作成やミニ盆栽づくりなどの体験ブースの実施を検討しており、企画内容の充実化を図る。

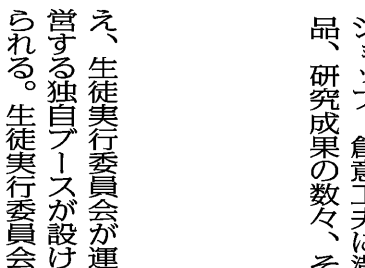
開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて



吉田さん

「工業高校があるなど、運営の独自性がある。それを発信できた」と吉尾さんは構想を語る。ただ、こうした来場者を集めさせる企画には、資金が必要。このため広報班主導でクラウドファンディング（CF）を始めた。北隅さんは「予算をどこから持ってくるか、みんなで話さなければならぬ」と話した。CFで募るのが難しいのではと心配している。ラジオのコーナーでその背景を語った。集金

額に応じて、オリジナルグッズの作成やミニ盆栽づくりなどの体験ブースの実施を検討しており、企画内容の充実化を図る。

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて

開催に向けて



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影

生徒実行委員会が集合した大阪府庁本館の正庁の間に撮影



学びの結晶 力作大集合

8月30日、大阪工業大梅田キャンパスで

8月30日に開催する「大阪府産業教育フェア」は、産業教育の担い手たる実業高校の生徒が学習成果を総合的に発表するイベント。大阪府産業教育フェア実行委員会が主催する。イベントを通じて、小中学生をはじめ保護者、教職員、企業関係者、府民に産業教育に対する理解を深めてもらうとともに、大阪府の産業教育の活性化を図る。34回目を迎える今回は、大阪府内の産業教育に関する学科・系列を設置している高校など約30校が参画する。

本年度は単独開催となる大阪府産業教育フェア。前回は「大阪府公立



保護者に向けて、実業高



自作の木製万博大屋根リングの展示
(昨年の府立布施工科高校)

こうした背景から、生徒の将来のキャリア形成に関わる産業界や府民に向けて広くアピールしていきたいと考えた。

加えて、昨今の採用市場では専門分野の知識・技能を持った即戦力人材が求められている。実業高校は職業教育に特化した教育機関として、今後ますます重要性が高まっていくと期待される。

生徒の自主性を尊重イベントを運営する上で実行委員会が特に大事にしたのが「生徒が主体的に取り組める環境づくり」だ。これまでは各実業高校の教員が持ち回りで企画制作や広報などの役割を担い運営してきた。今回はこの運営体制に加えて、各校から立候補した生徒が集い、運営に力尽きる。

モノづくり、VRなど体験もちろん、定着の各実業高校による成果発表も盛りだくさん。農業工業、商業など各校の専門分野を生かした展示・体験が準備されている。

当日、会場では生徒らがブースに立ち、日頃の学習や研究活動をもとに生み出された作品、商品、成果物を披露する。中にはキーホルダー作成やレザークラフト、レザ加工などのモノづくり体験も予定している。また農業系高校ではフラワーアレンジメント、工業系高校ではドローン操作や仮想現実（VR）を使った重機操作などを体験できる。



「micro:bit」搭載のロボットを使ったサッカーゲーム体験(昨年の府立西野田工科高校体験ブース)

ポスターデザイン・テーマも生徒が考案



ポスターデザインは毎回、テーマとともに大阪府内の実業高校に通う生徒から公募する。今回は25件のポスター原画が集まった。選考のポイントが目立つかどうかと、活動が伝わるか。前回、前々回と優しいタッチが続いたが、今回は打って変わったメリハリのあるデザインになった。ポスターにも記載された今回のテーマは122件から「好きを形に、想いを未来に。産業教育フェア」が選ばれた。「色を含めて、斬新なデザイン。実業高校の特性もうまく表しています」(浦展論大阪府産業教育フェア実行委員会会長)。

第34回 大阪府産業教育フェア 出展校など一覧

大阪府立園芸高等学校 大阪府立都島工業高等学校 大阪府立今宮工科高等学校 大阪府立布施工科高等学校 大阪府立港南造形高等学校 大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校 大阪府立東住吉総合高等学校 堺市立堺高等学校 大阪府立大阪南視覚支援学校	大阪府立農芸高等学校 大阪府立西野田工科高等学校 大阪府立工芸高等学校 大阪府立藤井寺工科高等学校 大阪府立淀商業高等学校 大阪府立豊中高等学校 大阪府立貝塚高等学校 岸和田市立産業高等学校 大阪府立とりかい高等支援学校	大阪府立東淀工業高等学校 大阪府立泉尾工業高等学校 大阪府立茨木工科高等学校 大阪府立堺工科高等学校 大阪府立鶴見商業高等学校 大阪府立校岡樟風高等学校 大阪府立咲くやこの花高等学校 星翔高等学校 大阪府内中学校(技術・家庭科)	大阪府立淀川工科高等学校 大阪府立生野工業高等学校 大阪府立城東工科・東大阪みらい工科高等学校 大阪府立佐野工科高等学校 大阪府立住吉商業高等学校 大阪府立成城高等学校 大阪府立和泉総合高等学校 大阪電気通信大学高等学校 ぎせんこう(大阪府立高等職業技術専門校)
--	--	--	---



アソー

小型バルブ・継手製造

アソーは、1950年創業の小型バルブ・継ぎ手の専門メーカーです。主力製品である小型ボールバルブ「エースボール」は業界トップクラスのブランドとして知られ、産業機械や医療機器、理化学機器など幅広い分野で採用されています。また、自社工場を持たないファブレスメーカーとして、協力会社との強固なネットワークを生かし、高品質な製品を安定供給していることも特徴です。

現在、大阪市生野区で新工場の建設を計画しています。組み立て機能や在庫機能を強化し、さらなる成長基盤を構築していきます。また、協力会社との良好な関係を大切にしながら、事業承継支援やM&Aも視野に入れ、変化する市場ニーズに迅速に対応できる供給体制の強化にも取り組んでいます。

一方で、同社が最も大切にしているのは「人」です。毎年継続して新卒・中途採用を行い、新入社員には先輩社員が1年間寄り添う教育体制を整えています。若手社員の待遇改善や福利厚生充実にも力を入れ、社員が安心して長く働ける環境づくりを進めています。

ASOH アソー株式会社
Valve & Fitting Brand

本 社 〒544-0004 大阪市生野区巽北 4-14-21
TEL: 06-6755-3301 FAX: 06-6755-3808

イタチポリオフィス 〒550-0013 大阪市西区新町 4-1-11
TEL: 06-6538-3101 FAX: 06-6538-3103

トーキョーオフィス 〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-7-1
広部ミヤケビル二階
TEL: 03-5835-3115 FAX: 03-5835-3116



スワロー電機

変圧器・電源機器事業

スワロー電機は、1966年の創業以来、変圧器や電源機器の専門メーカーとして歩んできました。単相・三相トランスをはじめ、UPSやインバーターなど幅広い製品を開発・製造し、さまざまな産業分野のニーズに幅広く応えています。中でも、独自の発想で設計したオリジナルトランスの開発に力を入れており、使いやすさや安全性を大切にしている製品づくりが特徴です。

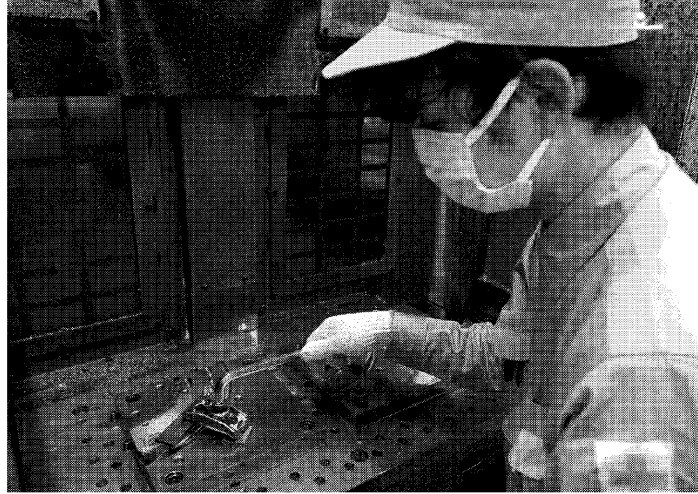
現場の声を大切に、製品改良へすばやく反映させる体制を整えており、堺工場を中心に生産体制を強化し、大型から中小型まで安定した供給を実現しています。さらに、人材育成にも力を入れ、若手社員の成長や新しい挑戦を後押ししています。

これからも「信用」を何より大切にしながら、技術と品質を磨き続け、社会に役立つ製品をお届けします。また、品質管理の向上にも努め、安心して利用いただける製品づくりを大切にしています。お客さまの声に真摯に耳を傾けながら、より安全で付加価値の高い製品開発に取り組み、持続可能な社会の実現にも貢献していきます。

スワロー電機株式会社

本 社 〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 2-6-32
TEL: 06-6714-0431(代) FAX: 06-6719-8188

堺事業所 〒587-0042 堺市美原区木材通 1-10-5
TEL: 072-363-7801(代) FAX: 072-363-7807



近畿刃物工業

紙器・段ボール加工用刃物製造

近畿刃物工業は1960年の創業以来、紙器・段ボール加工用刃物の製造に取り組んできました。設計から成形加工、熱処理、研磨仕上げまでを一貫して行うことで、高品質かつ細かなニーズに定める製品づくりを実現しています。少量多品種や短期間にも柔軟に対応できる技術力と提案力が強みです。

同社は「安心して眠れる会社」「笑って働ける会社」を企業ビジョンに掲げています。良い製品を生み出すためには、社員が満足して働ける環境が必要だと考えているからです。職場環境の改善や健康経営に力を入れ、明るく前向きな雰囲気の中で一人ひとりが成長できる会社づくりを進めています。

製造現場には三次元測定機やデジタルマイクログラフなどの検査機器を導入しており、自身の技術力や成長を実感できます。「なぜ思い通りの寸法に削れないのか」といった技術的な疑問を追究できる環境があり、原因を自ら考え、解決する力を養えます。失敗を恐れず新しいことに挑戦し、仲間と学びながら成長できる環境の中で、モノづくりのプロフェッショナルを目指していきます。

近畿刃物工業株式会社

本社・第二工場 〒570-0003 大阪府守口市大日町3丁目33-12
TEL: 06-6901-1221 FAX: 06-6905-9713

第三工場(倉庫利用) 〒570-0002 大阪府守口市佐太町1丁目9-20